

第98回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年11月24日(水) 9:32~9:47	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、山口環境政策課長、梅原企画政策課長、堤新型コロナウイルス感染症対策担当課長、宮奈地域安全課長、廣田広報秘書課長、穂山地域安全係長			
付議事項	1 各種給付金交付事業について 2 新型コロナウイルス感染症への対応について 3 各部連絡事項			
資料	・給付金等に関するミーティング報告 ・コロナ克服・新時代開拓のための経済対策			
(進行：福祉保健部長) (市長) ・新型コロナウイルス感染症の感染状況は落ち着いており、本市においても11月5日以降、新規感染者は0が続いている。 ・今月は基本的対策徹底期間であり、第6波に備えつつも経済対策も両立させていきたい。 ・新型コロナウイルスのワクチン接種は本市の最優先課題であり、3回目接種に向けてしっかりと準備を進めていきたい。 ・12月からは医療従事者の3回目接種が始まり、年明け以降、医療従事者、高齢者と接種が本格化していくが、正しく、分かりやすい情報発信に努めてほしい。 ・5歳～11歳のワクチン接種について、集団接種では学校の体育館等を使用させていただくこともあり得るため、早め早めに準備に取り掛かり、早めに協力をお願いしていきたい。				
1 各種給付金交付事業について (地域安全課長) ・各種給付金について、11月22日(月)に関係各課とミーティングを行った。詳細は資料をご確認いただきたい。 ・児童手当受給者への現金5万円の振込については、財政課、子育て支援課、会計課で振込の準備中である。 ・マイナポイントのポイント付与、ワクチン・検査パッケージ、ワクチンパスポートの電子化については、現在、情報収集中であり、情報が入り次第、共有していきたい。				
(子ども家庭部長) ・現時点では給付金についての東京都からの通達はない。 ・給付内容や執行時期等については注視しながら確認していきたい。				

2 新型コロナウイルス感染症への対応について

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・東京都のワクチンチームによるオンライン会議が本日夕方に延期になった。
- ・3回目接種について、国は原則8か月間隔での接種を強調している。6か月間隔というものを市が決められるものではなく、全国知事会でも国に対して今月中に6か月接種できるかどうかの明示を求めているが、国としては8か月間隔を強調しており、自治体としてどうなるか未定である。
- ・11月18日、12月に前回接種から8か月が経過する約600人に、接種券を発送した。
- ・5歳～11歳の接種について、国から2月に接種開始できるよう準備するよう求められている。ファイザー製ワクチンが緊急認可される見通しである。同じファイザー製ではあるものの、大人用とは希釈方法、分量等が異なり、全くの別物として扱いには注意したい。

(市長)

- ・3回目接種の会場として、旧西友を3か月使用させてもらえるよう調整中である。
- ・3回目接種も市内50か所の医療機関での接種を考えている。

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・市内医療機関での3回目接種は、1月は19医療機関、2月は46医療機関、3月は小児科も加えて50医療機関ということで医師会と調整中である。

(市長)

- ・3回目接種は18歳以上を予定しており、12歳から17歳の3回目接種は未定である。
- ・5歳～11歳の1回目接種の開始に向けて備えていきたい。

3 各部連絡事項

(福祉保健部長)

- ・全員協議会について、1月下旬から2月の間で調整の上、開催に向け準備を進めてほしい。

(生涯学習部長)

- ・10月24日～11月30日の基本的対策徹底期間も残り1週間である。この1週間内に東京都の方針も出る見込みであり、方針が出次第、それに従っていく。

(市長)

- ・12月以降の東京都の方針は未定であるが、今週中には発表されると思われる。緊急案件があれば集合していただくが、特になければ理事者一任で調整させていただきたい。

(総務部長)

- ・職員に対しても、東京都の方針を慎重に見極めたうえで、理事者に相談しつつ、理事者一任で決めていきたい。

(教育長)

- ・子ども向けのワクチン接種について、今後ともご協力をお願いしたい。

(以上)

